

様式

委員会規則第4条第1項に基づく届出書

平成28年10月24日

1. 執行機関の別	1: 都道府県知事・市区町村長等
	<input type="radio"/> 知事 <input checked="" type="radio"/> 市区町村長等
2. 都道府県名	静岡県
3. 市区町村名	牧之原市
4. 届出番号	1
5. 独自利用事務の事例番号	74-1
6. 届出書を公表している ウェブページのアドレス	http://www.city.makinohara.shizuoka.jp

執行機関名 牧之原市長

子どもの医療費助成に関する事務

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1)法定事務	(2)独自利用事務
①事務の名称	児童手当法による児童手当又は特例給付の支給に関する事務であって主務省令で定めるもの	牧之原市子ども医療費助成要綱(平成17年牧之原市告示第105号)による医療費の助成に関する事務であって要綱で定めるもの
②番号法別表第1の項	56	
③番号法別表第2の項	74	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		牧之原市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例別表第一の項 牧之原市子ども医療費助成要綱(平成17年牧之原市告示第105号)による医療費の助成に関する事務であって要綱で定めるもの
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	児童手当法(昭和四十六年五月二十七日)第一条	牧之原市子ども医療費助成要綱(平成17年牧之原市告示第105号)第1条
⑥事務の趣旨又は目的	第一条 この法律は、子ども・子育て支援法(平成二十四年法律第六十五号)第七条第一項に規定する子ども・子育て支援の適切な実施を図るため、父母その他の保護者が子育てについての第一義的責任を有するという基本的認識の下に、児童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的とする。	第1条 この告示は、 <u>こどもの医療費を助成することにより、こどもの疾病を早期に発見し、適切な治療を受けさせるとともに、疾病の慢性化の予防を促進し、併せて保護者の経済的負担の軽減を図り、もってこどもの健全な育成に寄与することを目的とする。</u>
⑦独自利用事務の関連規範		牧之原市子ども医療費助成要綱(平成17年牧之原市告示第105号)